

2011年度三者臨時総会 議案書

2011年度三者事務局校・神戸大学

2011年6月7日～6月13日午後5時
於・YONUPA-ML上

目次

1	2011年度三者センター校(京都大学)修正予算案	[’11/06/03 現在]	2
1.1	収入予定		2
1.2	支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成、内訳は次節以降に記載		2
1.2.1	各三者役職校の支出予定項目		3
1.2.2	各パート役職校の支出予定項目		3
1.2.3	ワーキンググループの支出予定項目		4
1.3	修正点のまとめ		5
2	東日本大震災被災者特別補助について		6
2.1	補助対象		6
2.2	補助内容		6
2.3	特別予算について		6

1 2011年度三者センター校(京都大学)修正予算案

[2011/06/03 現在]

文責：入谷匠(京都大学)

1.1 収入予定

- (1) 前年度繰越金(2010年度決算終了時の繰越金額を記載)：¥969,864
- (2) 参加費(参加者が250名の場合)：¥4,000 × 250 = ¥1,000,000
- (3) 外部団体への援助・協賛申請(前年度と同様、内訳は下表)：¥950,000

団体名	内容	今年度申請額	状況
素粒子論グループ	旅費補助	450,000	承認
基研	講師等旅費, ポスター印刷費*	500,000	承認
RCNP	協賛	0	承認
原子核談話会	協賛, 原子核研究出版費	0	承認
高エネルギー研究者会議	協賛	0	承認
KEK	協賛	0	申請中
理研仁科センター	協賛	0	承認
申請額合計		950,000	

* ポスター印刷費は、実際にかかった費用のみが支払われる。

収入合計：(1) + (2) + (3) = ¥2,919,864

1.2 支出予定：各役職校からの予算申請を元に作成、内訳は次節以降に記載。

役職名	今年度予算案	前年度決算額*
三者センター校	3,000	700
三者事務局	0	0
三者準備校	303,140	341,519
三者名簿校	0	0
素粒子論パート事務局	0	0
素粒子論パート準備校	33,000	21,576
原子核パートセンター校	0	0
原子核パート準備校	10,000	2,686
高エネルギーパート準備校	0	0
役職校小計	349,140	366,481
講師旅費*1	400,000	372,500
ポスター印刷費	100,000	27,500
学生旅費補助	1,000,000*2	989,580
被災者特別補助	450,000	
次年度繰越金	620,724	969,864
総計	2,919,864	2,725,925

★ 前年度決算は 2010 年度三者センター校の決算報告に基づいている。

(注.) 他に『学生旅費補助』、『次年度繰越金』、『ポスター印刷費 (上限 10 万円)』、『講師旅費』などがある。

★₁ 講師と学生発表者への補助合計額

★₂ 繰越金額が夏の学校運営に必要な最低限度である 60 万円程度になるように調整。

1.2.1 各三者役職校の支出予定項目

- 三者センター校 (京都大学)

申請項目	申請額
振込手数料	3,000
申請額合計	3,000

- 三者事務局 (神戸大学)

申請項目	申請額
コピー代	0*
申請額合計	0

★ 三者事務局の予算は研究室で負担していただけるそうです。

- 三者準備校 (九州大学)

申請項目	申請額
施設使用料金	200,000
コピー代	20,000
文具代	20,000
郵送費	30,000
払出し手数料	30,000
会場下見代	3,140
申請額合計	303,140

- 三者名簿校 (広島大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.2 各パート役職校の支出予定項目

パート名	今年度予算 (案)	前年度決算額 *
素粒子	33,000	21,576
原子核	10,000	2,686
高エネルギー	0	0
パート予算合計	43,000	24,262

★ 前年度決算は 2010 年度三者センター校の決算報告に基づいている。

● 素粒子論パート

- － 素粒子論パート事務局 (富山大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 素粒子論パート準備校 (東北大学)

申請項目	申請額
録音関係費	20,000
機材送料	6,000
消耗品代	5,000
研究会費	2,000
申請額合計	33,000

● 原子核パート

- － 原子核パートセンター校 (東北大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

- － 原子核パート準備校 (大阪大学)

申請項目	申請額
輸送代	5,000
文房具代	3,000
コピー代	2,000
申請額合計	10,000

● 高エネルギーパート

- － 高エネルギーパート準備校 (奈良女子大学)

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.2.3 ワーキンググループの支出予定項目

● セクハラワーキンググループ

申請項目	申請額
なし	0
申請額合計	0

1.3 修正点のまとめ

2011 年度春の三者総会議案書における予算案からの修正点は以下の通りである。

修正項目	修正前	修正後
三者準備校予算		
施設使用料金	200,000	200,500
会場下見代	—	3,140
申請合計額	300,500	303,140
学生旅費補助	1,200,000	1,000,000
被災者特別補助	—	450,000
次年度繰越金	873,364	620,724

2 東日本大震災被災者特別補助について

2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け、三者若手では夏の学校に参加する被災者に特別補助を行うことを決定した¹。それを踏まえ行われた被災の実態調査²に基づき、三者センター校として以下の被災者特別補助を提案する。

2.1 補助対象

所属機関が被災地域に該当し、かつ補助を希望する者、ならびに、実家が被災地に該当するなどした者。

被災地域の定義については、厚生労働省「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震にかかる災害救助法の適用について(第11報)」³を参照。ただし、東京都は本特別補助の対象から除外する。

2.2 補助内容

所属機関よりの補助の有無により、以下のように特別補助を行うものとする。

1. 所属機関より補助が得られない場合

宿泊費の補助ならびに一般参加学生に準ずる学生旅費補助

2. 所属機関より補助が得られる場合

宿泊費の補助

ただし、所属機関からの補助金額との合計が夏の学校参加に要した全額を越えないよう調整する。また、所属機関の規約に違反しない場合に限り補助を行う。

ここでの宿泊費とは食費も含めた1泊3食に必要な金額であり、今回の夏の学校会場である滋賀県白浜荘では5,775円である。

また、この学生旅費補助は一般の学生旅費と同等の基準で支払われるものであり、交通費の全額を保証するものではない。

2.3 特別予算について

以上の被災者特別補助を行うための特別予算として450,000円を申請する。

この特別予算を捻出するため、来年度への繰越金を当初の予定である873,364円より620,724円へ修正する⁴。この繰越金の金額は来年度の夏の学校運営を最低限保証するのに十分な額であり、今回のような非常時に用いることは繰越金の意義からも妥当であると考えられる。また、当初の学生旅費補助として1,200,000円を予定していたが、これに関しても1,000,000円へ修正する。なお、この学生旅費補助は当初の予算案よりも減額はされているが、ほぼ例年通りの水準である。

¹議論の詳細は yonupa-ml ならびに 2011 年度春の三者総会議事録などを参照

²yonupa-ml 上で 5 月 5 日から 20 日まで実施された

³<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000014j2y.html>

⁴繰越金より 250,000 円計上、なお 10,000 円未満の差額については役職校の予算変更によるもの